

皆で取り組もう！

いつも安全運転を
心がけていただき
ありがとうございます！！



団体扱割引がピンチです！

BIPROGYグループの団体扱自動車保険には、団体扱割引20%^(注)が適用されていますが、ここ数年損害率が悪化しており次年度の割引率維持が難しい状況です。団体扱割引の仕組みを知り、割引率維持にご協力をお願いいたします。

(注)上記の割引率は2024年1月1日～2024年12月31日の間に始期日を有するご契約に適用されます。

割引率はその団体のご契約台数と損害率をもとに毎年見直されます。

団体扱の対象となる方の範囲（契約者・記名被保険者・車両所有者）や団体扱特約失効時の取扱いについては、代理店までお問い合わせください。

1人ひとりの安全運転が割引率の維持につながります！



団体扱割引の仕組みはどうなっているの？

『団体扱割引』は優良な団体向けの割引制度です。
団体全体のご契約台数および損害率により、割引率が変わります。
皆さまの事故が少ないと割引率も上がる仕組みなのです。制度の維持のみならず、更なるメリット拡大のために安全運転を心がけましょう！



ご契約台数が
増えると○
※同僚の紹介もお待ちして
あります！

事故が減ると○

もっと家計に優しい
自動車保険になる！！



＜お問合わせ先＞

（取扱代理店）

株式会社DNPヒューマンサービス

保険サービス本部 BIPROGYグループ

TEL：03-4579-1025（営業時間 土日・祝日を除く 平日9:00～17:30）

（引受保険会社）三井住友海上火災保険（株）
東京海上日動火災保険（株）

●このチラシは「自動車保険の団体扱制度」の概要を説明したものです。ご契約にあたっては必ず各種自動車保険パンフレットおよび「重要事項のご説明」をあわせてご覧ください。また、詳しくは「ご契約のしおり（普通保険約款・特約）」をご用意していますので、必要に応じて各引受保険会社のホームページでご参照ください。もししくは、取扱代理店または各引受保険会社までご請求ください。ご不明な点につきましては、取扱代理店または各引受保険会社にお問合わせください。

事故防止ポイントチェック

～あなたはいくつ心がけていますか？～

1. 不注意による事故の防止

チェック

交通ルールを必ず守っています。

事故の加害者、被害者いずれにもならないよう、交通ルールを守りましょう。

運転する際は、適度に休憩をとっています。

仕事やレジャーの帰り道などは気持ちの緩みや疲労により、注意力が散漫になりがちです。
気持ちの引き締めと適度な休息を心掛けましょう。

適切な車間距離をとり余裕を持った運転をしています。

自分は気をつけていても、他の車の影響で事故を起こすこともあります。
前の車が急停止をしても追突しないだけの十分な車間距離をとりましょう。



2. 交差点での事故の防止

チェック

信号を守ることはもちろん、黄信号でも停止します。

青信号でも左右から車が来る可能性もあるので注意をしましょう。
黄色信号になったらあせらず、交差点に進行せず車を停止させましょう。



信号が無い交差点では必ず減速しています。

優先道路を走っている場合でも相手が止まってくれるとは限りません。
交差点に近づいたら必ず減速し、衝突事故を起こさないようにしましょう。

見通しの悪い交差点では、徐行^(注)もしくは一時停止で必ず確認をしています。

見通しの悪い交差点では、死角が多く歩行者、自転車等と接触の可能性があります。
徐行運転や一時停止を行い、状況を確認してから進行しましょう。

(注) 徐行とは、いつでも停止できる速度～おおむね時速10km以下をいいます。

3. 駐車場での事故の防止

チェック

発進時は駐車車両との間隔に注意しています。

発進時には、左右の駐車車両との間隔に十分注意をし、通行車両や歩行者が接近していないかどうかを必ず確認をしてからゆっくりと発進しましょう。

駐車場内は必ず徐行運転をしています。

駐車場内は、通行車両や歩行者の動きに注意しながら、徐行運転でまわりに注意しながら進行しましょう。



バック時は徐行して細心の注意を払っています。

バック時は死角が多く、まわりの車や歩行者に接触する可能性が高くなります。
徐行運転でまわりに注意しながら進行しましょう。

1つ1つの心がけが安全運転に繋がっています！